

**令和元年度第1回  
奈良県自然環境保全審議会温泉部会議事概要**

1. 日 時 令和元年6月6日(木) 午後1時30分～3時00分

2. 場 所 奈良県庁 第61会議室

3. 出席者 ○委員7名中7名出席

朝岡 直美委員、亀田 忠彦委員、河合 悦子委員、更谷 慈禧委員、  
奈良 久美委員、藤井 智康委員、八尾 昭委員(五十音順)

○幹事2名中2名出席

田中消費・生活安全課長

佐羽環境政策課長補佐(西井幹事(環境政策課長)代理)

○事務局 4名出席

4. 会 議 (1) 開会

(2) 会議の成立について

委員定数7名全員が出席していることから、奈良県自然環境  
保全審議会運営要綱第4条第4項に基づき、部会の成立を確認。

(3) 会議の公開・非公開について

「奈良県自然環境保全審議会の会議の公開等の取扱い」で、部  
会の会議は原則として公開と規定しているが、本審議における  
議論内容が、奈良県情報公開条例第7条3号の法人等に関する  
情報に該当する恐れがあり、公にすることにより、営業上のノ  
ウハウ等の正当な利益を害する懸念があることから、部会長が  
非公開が妥当であると委員に諮ったところ、全員異議なく承認。

(4) 議事

動力の装置の許可(温泉法第11条第1項)について

事務局が許可申請に至った目的及び概要を説明。続いて部会長  
が質問・意見等を求めたところ、委員からストレーナーについ  
ての質問、可燃性天然ガスに対しての審議会での位置づけにつ  
いての質問、可燃性天然ガスへの安全対策についての質問があ  
った。事務局が説明を行った後、部会長が「可燃性天然ガスが  
基準値を超えて検出されているため、県は、安全性について確  
認を行うとともに、公益を害するおそれがあると認められる場  
合は、動力を装置するまでの間、申請者に安全確保の対策を講  
じさせること」という意見を付して、申請どおり許可を行うに  
つき支障がないか委員に諮ったところ、全員異議なく承認。

申請者：ケイエル・リース&エステート株式会社

代表取締役 芳野 秀俊

申請地：奈良県奈良市三条本町1098番地2

(5) 閉会